

三重県青少年野球連盟 春季大会

2023年度 三洲野球少年団春季大会

開催要項

- 主催** 三洲野球少年団育成者協議会
- 主管** 三重県軟式野球連盟四日市支部
- 後援** 四日市市
四日市市スポーツ少年団 三重郡各スポーツ少年団
- 期間** 令和5年2月12日（予定）～3月26日
- 会場** 開会式 コロナ感染拡大につき中止
予選リーグ 各ブロック単位で準備
閉会式 大羽根東野球場
- 閉会式** 令和5年3月26日（日） 大羽根東野球場
準決勝・決勝（準決勝第一試合は8：30開始） 大羽根東野球場
- 参加資格** 四日市市及び三重郡の野球少年団と協議会の認めた団体とする。
- 登録選手** 1球団 10名～24名
- 参加費** 1球団 5,000円
- 試合方式** 1. 8ブロック制のリーグ戦方式とする。
2. 各ブロックの上位2位チームの16チームで決勝トーナメントを行う。
3. 決勝トーナメントの組み合わせは後日抽選会を行う。
4. 試合当日、雨天の時はグラウンド提供チームと各ブロック長が決行・待機・中止を決める（中止の場合は、事務局長まで連絡する）。
5. 新人大会のベスト8（日永・TOKIWA・楠・富田・竹永・八郷・あがた・菰野）の計8チームをシードとする。
- 表彰** 上位4チーム（優勝・準優勝・3位）に賞状を授与する。
- その他** 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、スポ少・JSBB等の感染予防対策ガイドラインを遵守してください。（検温・マスク・消毒・三密対策等）
今後の感染状況によっては、予定を変更することもあり得ますのでご了承ください。

R5 春季大会 試合方式及び試合規則

1. 本大会は、野球規則及び競技者必携を順守する。
2. 各ブロックにブロック長を置き、ブロック長の指示に従って予選リーグを行う。
 - ・ブロック長は、会場・審判・組み合わせ等が決まったら事務局までメールで送信し、各チームへは送信しない。(各チームへは事務局から送信します。)
 - 【送信先：山下宏規 [PCアドレス qfthy730@ybb.ne.jp](mailto:qfthy730@ybb.ne.jp)】
3. 予選リーグは8ブロックとし、3月12日までにすべての試合を消化すること。
4. 予選リーグは延長を行わず、順位決定は下記の順で決定する。
 - ★順位の決定
 - ①勝ち点(勝：3点、引き分け：1点、負：0点)
 - ②勝ち数
 - ③勝者(直接対決による勝ちチーム)
 - ④得失点差
 - ⑤得点が多いチーム
 - ⑥失点が少ないチーム
5. 試合は、6回戦もしくは1時間30分とし、サスペンデットゲームは行わない。
 - ・準決勝、決勝戦も1時間30分とし、ボール回しは不可とします。
6. コールドゲームについて
 - ・予選及び決勝トーナメントは、3回以降10点差、5回以降7点差とする。
 - ・決勝戦のみ5回以降7点差とする。
7. 時間切れ(1時間30分)の場合
 - ・先行が勝っている場合及び同点の場合は、その回の終了時点。
 - ・後攻が勝っている場合、
 - 表の攻撃の時⇒時間切れになった場合は、先行の攻撃が終わった時点。
 - 裏の攻撃の時⇒時間切れになった場合は、その時点の打者の打撃終了まで。
8. 試合間隔は20分、シートノックは5分とする。
9. 試合球はケンコーJ号ボールを使用する。
10. 試合開始の1時間前には、必ずグラウンドに集合している事。(審判も含む。)
11. 審判への抗議は、原則として認めない。但し、ルール解釈上の問題については監督が行う。
12. 試合結果は、各ブロック長が責任を持って記録しPM5:00までに広報担当まで連絡する。(連絡先：広報 清水 武 携帯 090-6464-5486)
13. 当日の試合チームは、各グラウンドの準備に協力する。
14. 相互審判上での注意事項
 - ・審判は、1回表終了時点で相互のチームに試合開始時間を報告すること。
 - ・相手チームや審判員に対する聞き苦しいヤジや暴言等には厳しく対処します。
 - ・スタンドでの自チーム側の応援の”やじ”もチームの責任とする。
 - ・メガホンは1個のみ監督もしくはコーチが使用できるものとする。(その他は不可)
 - ・抗議による試合中断のロスタイムは5分を限度とし、4氏審判の協議結果には従うこと。

15. 審判員の服装について
 - ・運動の出来る服装（帽子・長ズボンの着用）「ユニホームはだめ」
 - ・運動靴の着用（草履等は禁止）
 - ・首にタオルを巻く等見苦しい服装の禁止
16. 球場入り後について
 - ・監督（30番）、コーチ（29番・28番）と選手のユニホームは同じものを使用すること。
 - ・裾の広いストレートタイプのパンツは着用禁止とする。
 - ・グラウンド内には、監督、コーチ（ユニホーム着用者）以外は入らない。
ただし、監督・コーチが不在の場合は代理を認めるが、ユニホームは必ず着用のごこと。
 - ・グラウンド内では、フリーバッティングはしないこと。（相手チームの迷惑になるため）
 - ・ベンチ内での携帯電話の使用は禁止
 - ・ベンチ内では禁煙。（試合会場では喫煙コーナーを設け、指定場所以外は禁煙にする）
17. イニング間の投球練習で、控えの捕手が低学年の場合は、試合に出場している野手が代わることができる。但し、マスクは被ること。
18. オーダー表の提出枚数は、自チーム分を含め予選リーグ3枚、決勝トーナメント4枚とし、準決・決勝戦は6枚とする。（準決・決勝戦は開催会場によって枚数が異なる。）
また、オーダー表交換時は、球審、当該チームの監督、キャプテンを含めグラウンドルールの説明など注意事項をしっかりと打ち合わせした後に、先攻後攻を決めるものとする。
19. 投手の投球イニング、投球数について
 - ・一人の投手が一日に投げることの出来るイニング、投球数は予選リーグは6イニングまでとし、決勝トーナメント以降は70球制限とする。尚、特別延長を行う場合も含む。
20. 決勝トーナメントについて「3月19日、予備日は3月25日」（予定）
 - ・予選リーグの上位2チームの16チームにより決勝トーナメントを行う。
 - ・決勝トーナメントの抽選会は、後日開催する。
 - ・延長戦は6回または1時間30分終了時の打順を変えない無死1・2塁で最大2回までとし、決着がつかない場合は抽選により決める。
21. 抽選会後の選手登録は認めない。

土曜・日曜 (日) 日19月3

日曜 (日) 日15

日曜 (土) 日29

日曜 (日) 日25